

環境
コラム

里山公園「みちくさ」で
春を見つけませんか？



里山公園「みちくさ」で見られる春の花



スミレ(3月) キエビネ(4月)

※ほかにも、多くの草花や生き物が生息しています。

里山公園「みちくさ」にも、少しずつ春の息吹を感じる季節がやって来ました。

豊かな自然に囲まれ、多くの生き物が生息する空間として、動植物と共に市民の憩いの場となっている「みちくさ」。

暖かい日差しに誘われ、里山を散歩しながら美しい花々を鑑賞するなど、春を感じてみてはいかがでしょうか？

ところ 椿世町407-1

開園時間 午前8時30分～午後5時(入園無料)

休園日 年末年始(12月29日～1月3日)

連絡先 環境産業部環境保全室(☎84-5068)

里山公園「みちくさ」では、「春のイベント」や「ザリガニ釣り大会」など、楽しいイベントを開催予定。ぜひ、遊びにきてね！



毎月21日は
「市民交流の日」
きらめき亀山21

市民活動
コーナー

私に影響を与えた1冊

1月のきらめき亀山21は、「私に影響を与えた1冊」をテーマに、参加者それぞれが本を持ち寄るなどして、本にまつわる話を楽しく紹介しました。

主な意見

- ▷世界一国民の幸福度が高いと言われるブータン王国について書かれた本に影響を受けた。この本の著者と、飛行機の中で席が隣であったのが縁で、本を読むことになった。これを読むと、本当の「幸せ」とは何かを考えさせられる。日本は、物質的には恵まれているが、本当の意味での「幸せ」を感じる気持ちが希薄になってきているのではないかと思う。
- ▷高校生の頃に、東京オリンピックでの女子バレーボールチームの監督の本を読み、努力することは大切であり、努力をしなければならないと強く感じたのを今でも覚えている。

このほかにも、参加者からさまざまな話を聴くことができ、これからの活動や生き方について考える有意義な時間となりました。

3月のきらめき亀山21は、「亀山トリビアの泉(亀山の雑学を語ろう!)」と題して、地元亀山にまつわる雑学や面白い話を持ち寄って話し合います。参加者が楽しく情報交換し、今後のそれぞれの活動のヒントとしてもらえればと考えます。

きらめき亀山21は、人と人との交流の場です。申し込みは不要で誰でも参加できますので、ぜひお越しください。

3月の市民交流の日

テーマ 亀山トリビアの泉(亀山の雑学を語ろう!)

とき 3月21日(祝) 午後7時30分～9時30分

ところ 市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

参加費 無料

問合先 市民文化部 文化振興局

共生社会推進室(☎84-5066)

URL <http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/>